## 感染防止策チェックリスト

## 様式3

【令和3年11月版 埼玉県】

開催概要	本項目では、チェックリストを記入する前に、催物の情報を
	ご登録ください。

開催日時		4年 2月							
	複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご提出ください。								
イベント名	Woody Madmen Orchestra 10th Concert Live								
開催会場	ウェスタ川越								
会場所在地	埼玉県川越市新宿町1丁目17-17								
収容定員				982,	,	収容定	員なし		
		(大声なし	)			(大声な	<b>にし)※1</b>	-	
収容率(上限)	• 1	収容定員の	0100	%以内		密にな	らない程	度の間隔	
		(大声あり	) %1			(大声	あり)※	1	
	1	収容定員の	050%	以内		十分な人と人との間隔			
						(なる	べく 2 m	最低1	
参加人数	出演者55名、スタッフ約10名								
出演者チーム等									
	  多数のため収まらない場合 → 別途、一覧をご提出ください。								
主催者	Woody	Woody Madmen Orchestra							
主催者所在地	東京都小平市								
主催者連絡先	(電話	番号)			(メ-	-ルアド	レス)		
	090-5397-7185				fujino0302@yahoo.co.jp				
開催案内等のURL	https://woodymadmen.netlify.app/								
その他の特記事項※2									

1

## 感染防止策チェックリスト

|1 ハノト用惟吋には、下記の項目(1 ハノト用惟吋の必要な

【令和3年11月版 埼玉県】

基本的な感染防止	感染予防策)を満たすことが必要です。 ※5000人かつ収容率50%超、屋外等定員のない会場においては5000人 超のイベント開催時には具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の 提出が必要です。					
	チェック欄	【O、×、一 (該当なし) 】				
(最高的研究で27度等かみが見る者かっととの問題	0	【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声 (※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。 (※)大声の定義を「客が、通常よりもはるかに大きな声量で、② 反復・継続的に声を発すること」とする。 【大声ありの場合】「大声なしの場合」 の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。				
②手洗、手指・施設 <b>毒の</b> 徹底	0	こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す (会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内 アナウンス等の実施。)。				
	0	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的 かつこまめな消毒の実施。				
③換気の徹底	0	法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな 換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上等)の徹底。				
④来場者間の密集回避	0	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や 時間差入退場等)の実施。				
	0	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導 線確保等の体制構築。				
	0	大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大 声を伴う可能性があるイベントは、前後左右の座席と身体的 距離の確保				

## 感染防止策チェックリスト

	1 ハント用作时には、下記の項目(1 ハント用作时の必要は						
	感染予防策)を満たすことが必要です。						
基本的な 感染防止	※5000人かつ収容率50%超、屋外等定員のない会場においては5000人						
	超のイベント開催時には具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の						
		必要です。					
	41E11177	7. FT L Y A					
	チェック欄	【O、×、一(該当なし)】					
	—	飲食時の感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏 まえた十分な対策 )の徹底。					
	0	飲食中以外のマスク着用の推奨。					
⑤飲食の制限	—	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高					
		めるため、可能な限り、飲食専用 エリア 以外(例:観客席 等)は自粛 。					
		自治体等の要請に従った飲食 ・酒類提供の 可否判断( 提 供する場合には飲酒 に伴う大声 等を 防ぐ対策 を 検 討。)。					
	0	有症状有(光熱又は風が寺の症状を主9 る有)は山頂・株首					
		を控えるなど日常 から出演者 やスタッフ等の健康管理を徹底する。					
		練習時等、 イベント 開催前 も含め、声を発出する 出演者					
⑥出演者等の感染対策	$\cap$	やスタッフ等の関係者間での感染リスクに 対処する。					
		山)有で人グツノ寺と観各 かイハント削後 ・休憩時间寺に					
		接触しないよう確実な措置を 講じる (誘導スタッフ等必要					
		な場合を除く。)。					
		チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用し					
⑦参加者の把握・管理	0						
		た参加者の把握。					
		人場吋の快温、有症状(光煞又は風が寺の症口 状)寺を理田					
	_	に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の					
		入場を確実に防止。					
	0	時差入退場の実施 や 直行・直帰の 呼びかけ 等イベント前 後の感染防止の注意 喚起。					

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン(該当する業種において策定されている場合)を遵守すること。